平成30年度事務事業進行管理表(事務事業計画・予算管理)

1 事業概要

課等No.	28	事業No.	390
会計	下水道事業会計		
事業区分	政策	実施区分	継続
開始	H25	終了	

事務事業名	下水道長寿命化及び地震対策事業			
担当課等名	下水浄化センター・下水道課			

根拠	主要区分	主	記号	計画等名称
	戦略計画		10	豊かな自然と調和し、低炭素なくらしをおくる
			11	災害に備え、社会基盤を強化し、防災意識を高める
			12	リニア時代を支える都市基盤を整備する
	分野別計画	○		第１次飯田市下水道事業経営計画
				飯田市下水道事業経営戦略
				飯田市公共下水道長寿命化計画、飯田市下水道総合地震対策計画
	法令・例規等			下水道法、都市計画法、電気事業法
				浄化槽法
				水質汚濁防止法、大気汚染防止法、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、悪臭防止法

事業目的		
	対象	下水処理施設、管路施設
	意図	・公衆衛生の向上と公共用水域の水質を保全する　・下水道本管事故の未然防止及びライフサイクルコストの最小化を図る ・処理施設の長寿命化を図り、処理能力を確保する

2 事業内容

事務事業を進める上での課題認識(前年度評価)	下水処理、管路施設は老朽化により機能低下が見られるため、改築・更新工事を主体とした整備が課題であり、第１次飯田市下水道事業経営計画と整合させながら、補助事業を取り入れ、施設の長寿命化に取り組むことが必要です。

30年度取組

取組内容：飯田市公共下水道長寿命化計画、農業集落排水処理施設機能強化事業、下水道総合地震対策計画による長寿命化、耐震化を計画的に実施し、下水処理施設、管路施設の延命化を図ります。

※松尾浄化管理センター№２脱水機・ゲート設備長寿命化及び知久平処理場機能強化はH29-H30年度２か年の債務負担で実施します。

経費の内容	事業費(千円)
（松尾）№２脱水機・ゲート設備長寿命化	125,800
（松尾）塩素滅菌池他耐震実施設計業務委託	17,000
（知久平）処理場機能強化事業	19,500
下水道管渠長寿命化対策	48,000
下水道管路地震対策	82,500
その他の経費	0

活動指標

指標名　(数値で表せる活動量)	単位	平成29年度 計画	平成30年度 計画	平成31年度 計画	平成32年度 計画
長寿命化を実施した処理施設箇所	箇所		2		
長寿命化対策（管更生）延長	m		450		
人孔管口耐震化実施箇所数	箇所		55		

30年度予算

財源の状況(千円)	当初予算額
事業費　計	292,800
国庫支出金	121,400
県支出金	9,500
地方債	140,900
その他	0
一般財源	21,000

特定財源内訳及び補足事項：
（国）防災・安全社会資本整備交付金（1/2～5.5/10）
（県）農山漁村地域整備交付金（1/2）
（起）下水道事業（充当率90～100％）

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大事業	中事業	当初予算額 / 現計予算額	中事業名(科目名称)
1	74	4	1	1	0	0	221,800 / 0	公共下水道事業費（補助）
2	74	4	1	2	0	0	51,500 / 0	公共下水道事業費（単独）
3	74	4	1	5	0	0	19,500 / 0	農業集落排水事業費（補助）
4								
5								
6								
7								